

クーデックシリנגジェクターについて



		レスキュー回数		
		3	7	12
流速	0.5	8日	6日	5日
	1.0	4.5日弱	4日弱	3日
	1.5	3日	2.5日	2.5日弱

上写真は全量120mLタイプで、流速は0.5mL/hr、1.0mL/hr、1.5mL/hrと変更が可能。持続皮下注であれば0.5mL/hrでも閉塞はほとんど発生しません。表はそれぞれの流速で1日のレスキュー使用回数と持続時間の目安となっています。



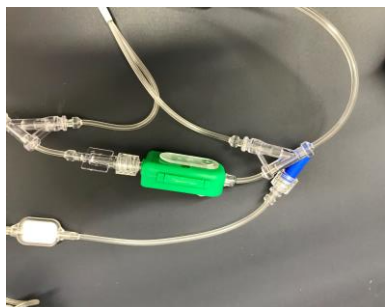
レスキュードーズ用のPCA装置については1.0mL/回です。ボタン自体は柔らかくクリック感があります。ロックアウト（不応時間）は30分です。持続0.5mL/hrの場合は持続2時間分となります。



流速変更は左写真のセレクターで行います。写真は1.5mL/hrでセットされています。



変更用の器具はセレクター部の裏にセットしてありますが、原則として医療者が保管する必要があります。



接続部が多いのでゆるみがないか確認が必要です。稀に体動等でゆるみが発生しております。また。体側接続部付近にクランプをつけてる場合、体動でクランプされてしまう可能性があります。クランプは除去して運用することをお勧めしますが、各事業所の判断にお任せします。